## 国立感染症研究所のゲノム解析の実施状況

2021/1/17公表

## 国内におけるSARS-CoV-2のゲノム解析

累積:104,382 (1/12時点) (+5,420) 括弧内は12/27時点比

都道府県別・空港等検疫の累積:北海道3,558、青森県325、岩手県610、宮城県2,900、秋田県299、山形県544、福島県2,334、茨城県3,445、栃木県2,264、群馬県1,351、埼玉県4,566、千葉県4,383、東京都929、神奈川県3,350、新潟県1,946、富山県803、石川県1,689、福井県1,004、山梨県346、長野県1,362、岐阜県790、静岡県1,889、愛知県1,251、三重県2,360、滋賀県1,021、京都府2,228、大阪府3,504、兵庫県11,648、奈良県1,298、和歌山県1,964、鳥取県643、島根県1,161、岡山県1,439、広島県3,083、山口県2,759、徳島県454、香川県967、愛媛県628、高知県809、福岡県10,590、佐賀県700、長崎県1,095、熊本県1,877、大分県1,184、宮崎県854、鹿児島県2,030、沖縄県2,818、空港等検疫5,330

## 国立感染症研究所等における全ゲノム解析により確認されたVOCs, VUMs

(系統のみを特定できたものも含む)(1/11時点)括弧内は12/27時点比

B.1.351系統の変異株(ベータ株) : 国内25例(+0例)、検疫92例(+0例)

P.1系統の変異株 (ガンマ株) : 国内107例 (+0例) 、検疫30例 (+0例)

B.1.617.2系統の変異株(デルタ株): 国内95,304例(+1,215例)、検疫1,460例(+36例)

B.1.1.529系統の変異株(オミクロン株):国内1,359例(+1,311例)、検疫986例(+798例)

B.1.1.7系統の変異株(アルファ株) : 国内51,953例(+66例)、検疫342例(+0例)

B.1.617.1系統の変異株(旧カッパ株) : 国内8例(+0例)、検疫19例(+0例)

C.37系統の変異株(ラムダ株): 国内0例、検疫4例(+0例)

B.1.621系統の変異株(ミュー株) : 国内0例、検疫2例(+0例)

AY.4.2系統の変異株(デルタ株) : 国内0例、検疫7例(+0例)

※件数は暫定値であり、その時点において最新のpango lineageを基に計上しているものであるため、再集計した際に数値が変動する可能性がある。 ※デルタ株にはB.1.617.2系統と同等の変異を有する系統(AY.1等)が含まれる。